

令和4年6月13日

国土交通大臣
齊藤 鉄夫 殿

自由民主党愛知県議員団
団 長 石井 芳 樹
幹 事 長 藤 原 宏 樹
総務会長 山 下 智 也
政調会長 丹 羽 洋 章

明治用水頭首工で発生した漏水事故の迅速な対応について（要望）

本年5月17日、本県等を通る矢作川の明治用水頭首工において発生した漏水事故により、農業用水等の取水が停止する事態となった。

本県は、古くから矢作川、木曾川、豊川の豊富な水を利用した大規模な農業用水を開発・整備し、全国有数の農業県に発展するとともに、工業用水としても利用しており、全国屈指の産業集積を築いてきた。

明治用水は、1880年に通水し、安城市を中心とする西三河地域を農業先進地として発展させ、その取水施設である現在の明治用水頭首工は、1958年に設置され、本地域の農地に水を届けるとともに、1975年には工業用水の取水が開始され、自動車関連産業を始めとする事業所が受水している。

今回の漏水事故は、「あいちのかおり」を始めとする田植え時期を直撃したため、すでに栽培中の水稲の枯死、栽培の中止や品目の変更、園芸作物の生育不良による減収が懸念されており、営農に多大な影響を及ぼしている。

また、工業用水受水事業所では、漏水発生以来、厳しい受水制限が継続されており、企業活動にも影響を及ぼしている。

このような事態が長期化すれば、本県の米生産量の大幅な減少、農家の営農意欲の減退や離農、それに伴う産地の減退、企業の操業への影響等が強く危惧される。

よって、今回の事態の迅速な収束を図るため、下記事項について特段の措置を講ずるよう要望する。

記

- 1 農林水産省が行う漏水事故の原因究明及び漏水箇所の閉塞、頭首工の機能回復のための緊急対策について、国土交通省は、技術面などにおいて、より一層連携して取り組むこと。
- 2 用水の適正量確保のため、応急ポンプ等による河川からの取水に対して、引き続き柔軟かつ迅速に対応できるよう協力すること。

令和4年6月13日

農林水産大臣

金子 原二郎 殿

自由民主党愛知県議員団

団 長 石 井 芳 樹

幹 事 長 藤 原 宏 樹

総務会長 山 下 智 也

政調会長 丹 羽 洋 章

明治用水頭首工で発生した漏水事故の迅速な対応について（要望）

本年5月17日、本県等を通る矢作川の明治用水頭首工において発生した漏水事故により、農業用水等の取水が停止する事態となった。

本県は、古くから矢作川、木曾川、豊川の豊富な水を利用した大規模な農業用水を開発・整備し、全国有数の農業県に発展するとともに、工業用水としても利用しており、全国屈指の産業集積を築いてきた。

明治用水は、1880年に通水し、安城市を中心とする西三河地域を農業先進地として発展させ、その取水施設である現在の明治用水頭首工は、1958年に設置され、本地域の農地に水を届けるとともに、1975年には工業用水の取水が開始され、自動車関連産業を始めとする事業所が受水している。

今回の漏水事故は、「あいちのかおり」を始めとする田植え時期を直撃したため、すでに栽培中の水稲の枯死、栽培の中止や品目の変更、園芸作物の生育不良による減収が懸念されており、営農に多大な影響を及ぼしている。

また、工業用水受水事業所では、漏水発生以来、厳しい受水制限が継続されており、企業活動にも影響を及ぼしている。

このような事態が長期化すれば、本県の米生産量の大幅な減少、農家の営農意欲の減退や離農、それに伴う産地の減退、アユの生息環境や、企業の操業への影響等が強く危惧される。

よって、今回の事態の迅速な収束を図り、今後、このような重大な事態を招かないよう、下記事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 農業用水、工業用水の必要水量を一刻も早く確保するため、応急措置として行うポンプ等による緊急取水の適正量を確保するとともに、何よりも抜本的対策として、構造物を用いて漏水箇所を確実に閉塞し、頭首工の機能復旧を迅速に行うこと。
- 2 漏水を起因とする農作物の収穫量や収入の減少が生じた農業者に対しては、農業保険への加入の有無に関わらず、その全額を補填するとともに、作業負担が増えたことによるかかり増し経費や、必要となった種苗等の資材費に対しても、十分な支援を行うこと。また、愛知県が応急的に行う農業用水確保に向けた取組や農業者への支援事業について、その全額を国費で負担すること。
- 3 事態が長期化すれば、河川環境への影響も懸念されることから、内水面漁業に被害が及ばないよう万全な対策を講ずること。
- 4 今回の漏水事故の原因を徹底的に究明した上で、耐用年数を超える施設や老朽化が進む施設の徹底的な洗い出しと更新整備などの対策が必要となることから、老朽化対策を行う農業農村整備事業について、十分な予算を確保すること。